

第 62 回日本動物園水族館教育研究会 Web 大会 自由企画募集のご案内

第 62 回日本動物園水族館教育研究会 Web 大会では、前回大会に引き続き「自由企画」の 카테고リーを設けます。自由企画は、Zoom を活用した提案型のオンライン集会で、動物園水族館教育に関わるオンラインプログラムのデモンストレーション、特定のテーマに関する議論などを想定しています。時間は最長 90 分で、最大 5 件を同時進行で開催し、大会参加者は各企画に自由に参加できます。下記の趣旨をご理解の上、ふるってご応募ください。

- 自由企画の開催は 1 名以上の企画者（大会参加者に限る）によるものとします。企画者は複数でも構いませんが、その場合は代表企画者が申込みを行ってください。なお、本大会の口頭発表・ポスター発表の発表者も重複して企画者となることができます。
- 自由企画の Zoom 会議室は運営側で準備をします。その後は企画者にホストもしくは共同ホストの権限を渡し、リアルタイム配信によって実施します。企画の進行および内容の責任については企画者にすべて一任しますが、技術的なサポートなどが必要な場合はあらかじめご連絡ください。ただしあまりにも運営側に負荷がかかるサポートはご遠慮ください。
- セッションなどを開催する場合、企画者以外に話題提供や事例発表などの発表を計画している場合は必ずその発表者の了承を得た上で応募してください。自由企画内での発表者は本大会の口頭発表者、ポスター発表者と重複しても構いません。
- 提案する自由企画において定員や事前申し込みが必要な場合は企画者が事前告知から受付、取りまとめをすべて行ってください。運営側は一切関与しません。
- 自由企画内での話題提供者や講師への謝金については運営側では用意しません。ただし、各企画者の研究費や助成金などを使用して謝金を準備することは妨げません。
- 展示室オンラインガイドツアーやプログラムなどを実施する場合、来園者や本研究会と関係ない人などが映る可能性があります。各企画者は特に肖像権などについて配慮のもとで開催してください。
- 応募数が多い場合は、提案内容を審査し、自由企画としてふさわしいものを最大 5 件まで採択させていただきます。またテーマが共通する企画については合同で行うご提案をする場合もあります。審査は、当研究会の役員が行います。予めご了承ください。
- 内容について運営委員会は関与しませんが、公序良俗に反するもの、個人や団体を誹謗中傷する内容を含むと判断されるものは採択されない場合があります。
- 自由企画が採択された場合、発表要旨作成要領に沿った要旨を提出してください。要旨は最大 2 ページまで使用できます。

●参考：第 61 回大会実施企画

ふれあいを学びの視点で考える／オンライン講座のコツを共有しよう！／みんなで学ぼう！ WZACES（世界動物園水族館保全教育戦略）